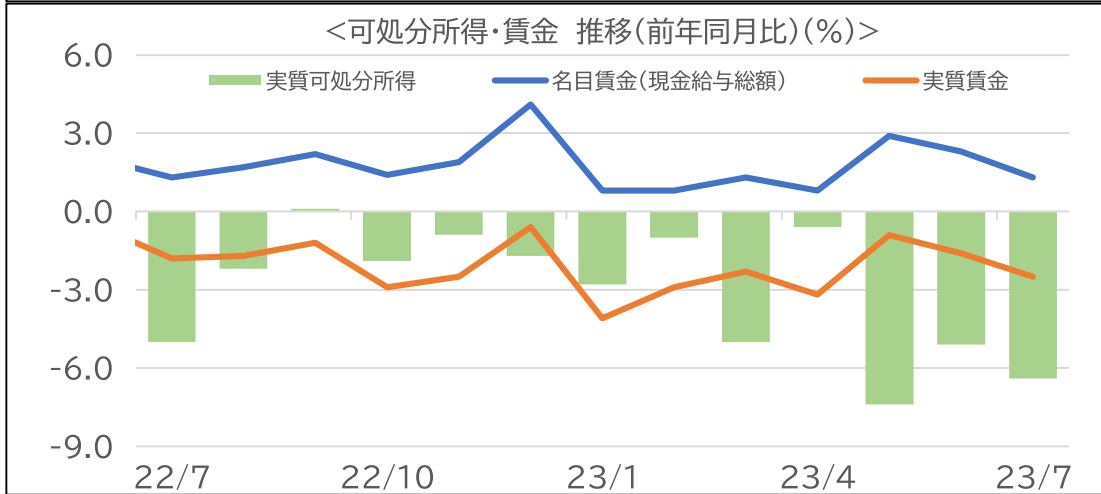
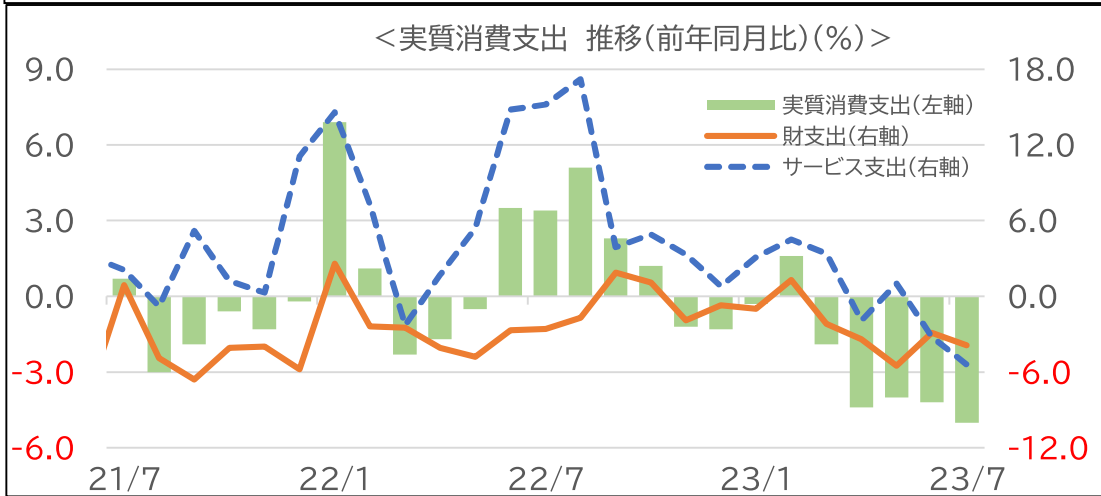


日本・世界の経済

執筆 日本政策総研 主席エコノミスト 村井慎吾
(監修)北海道大学名誉教授 宮脇 淳
7月日本 家計調査

2023/9/11 第45号
朝日田コーポレーション
●メールアドレス: info@sapporo-php.co.jp
●ホームページ: http://www.sapporo-php.co.jp:



(資料)総務省・厚生労働省資料より作成。

総務省から発表された家計調査では、7月の消費支出は前年同月比で-1.3%と4か月連続で悪化した。また、物価上昇の影響を取り除いた実質消費支出では、同一-5.0%と5か月連続で悪化するとともに2か月連続で悪化幅が拡大した。住居、自動車など振れ幅の大きな品目が大きく寄与しているため一概には判断しにくいものの、物価上昇が続くなか消費活動は低空飛行が継続している。

今後の消費活動につき、政府がガソリンや電気・ガス代への政策支援延長を決定したことは支援材料となるが、賃金上昇が春闘の結果対比で期待外れとなる可能性が高まっており、冴えない状況が継続しよう。